

2024年11月27日
八千代ソリューションズ株式会社

クラウド設備保全システム「MENTENA」
「第18回 ASPIC クラウドアワード 2024」において「DX 貢献賞」を受賞

八千代ソリューションズ株式会社（本店：東京都台東区、代表取締役社長：水野 高志）が提供するクラウド設備保全システム「MENTENA（メンテナ）」は、一般社団法人日本クラウド産業協会（ASPIC）が主催し、総務省が後援する「第18回 ASPIC クラウドアワード 2024」の「基幹業務系 ASP・SaaS 部門」において、「DX 貢献賞」を受賞しました。



ASPIC クラウドアワードは、国内の優れた IoT・AI・クラウドサービスを表彰し、事業者とユーザーの業務効率化や事業拡大を支援することを目的としています。当社が提供する MENTENA はその高い利便性と DX 推進への貢献が評価され、今回の受賞に至りました。

MENTENA は、設備保全業務の効率化や品質向上を支援するクラウドサービスとしてより多くのお客さまをサポートするために、今後も新機能の開発や他社製品との連携を強化してまいります。

ASPIC クラウドアワード

<https://www.aspicjapan.org/event/award/index.html>

・クラウド設備保全システム「MENTENA」・

URL : <https://mentena.biz/>

MENTENA は、設備管理や施設管理の現場において、脱エクセルやペーパーレスを実現し、現場の働き方改革を促進する設備保全システムです。紙やエクセル管理からクラウドシステム管理へ移行することで、現場作業の効率化や点検履歴の効果的な管理を行うことが可能です。誰でも説明書なしで理解できるわかりやすいデザイン、初期費用がかからない定額制、導入から運用までバックアップするサポート体制を備えた、「カンタン」「始めやすい」「安心サポート」を実現しており、特にお客さまにとって設備保全情報の一元管理というメリットをご提供できることが強みです。本サービスは発売

以降、製造業、ビルメンテナンス、ガス・電力業界のお客さま、あるいは設備保全業務の効率化といったニーズをお持ちのお客さまに幅広く活用されています。

【特徴】

- ① 資産の効率的な運用による経営改善を現場 DX によって実現
- ② 知識やノウハウを共有し、属人化を防ぐナレッジマネジメントを実現
- ③ 設備の状態や保全履歴を論理的に管理し、予防保全を実現
- ④ 情報共有やコミュニケーションを効率化するためのプラットフォームを構築
- ⑤ 誰でもひと目で使い方がわかるデザイン
- ⑥ 導入と運用支援を手厚くサポート
- ⑦ 万全のセキュリティ体制

・八千代ソリューションズ株式会社について・

八千代ソリューションズ株式会社は、親会社である八千代エンジニアリング株式会社が 60 年以上培ってきた知識や経験を活用し、持続可能な地域社会の形成と企業の長期的な成長を実現するために設立された民間向け事業会社です。弊社はお客さまの一番のパートナーとして DX を展開し、実践するソリューションを開発し、データを資産とみなしたサービスとして提供します。また、お客さまの期待を超えるサービスを目指して継続的にその品質を磨き続けることで、お客さまの意思決定の質や生産性の向上に貢献します。その第一弾の取り組みとして、クラウド設備保全システム MENTENA を親会社から包括承継し、主たるサービスとして展開します。

会社名：八千代ソリューションズ株式会社

所在地：東京都台東区浅草橋 5-20-8

代表者：代表取締役社長 水野 高志

Web サイト：<https://yachiyo-sol.com/>

八千代ソリューションズ株式会社 YACHIYO Solutions Co., Ltd.

〒111-8648 東京都台東区浅草橋 5-20-8 (5-20-8, ASAKUSABASHI, TAITO-KU, TOKYO, JAPAN)

担当：青木・吉田 MAIL：marketing@yachiyo-eng.co.jp